

人にやさしく！

学校でも家でも「あいさつ」を大切にしよう！

風薫る五月となりました。先月より、お忙しい中、家庭訪問にご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様からお伺いしたお話は、今後の教育活動に活かせるよう尽力いたします。今後も、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

さて、今回のテーマは、ご家庭で実践していただきたい「あいさつ」についてです。

あいさつについて、子どもたちには、「おはよう」には、「今日も一日がんばろうね」という相手に対する励ましの気持ちが、「さようなら」には、「明日も元気で会おうね」という愛惜の気持ちが込められており、また、学校を訪れた人にかける「こんにちは」には、「ようこそ丹波市小学校へ」という歓迎の気持ちが込められていると話しています。

ご家庭でのあいさつにも、「ってきます」には、「今日もがんばってくるね」という決意の気持ちが、「いってらっしゃい」には、「今日もがんばっておいで」という励ましの気持ちが込められています。

また、「ただいま」には、「今日も一日がんばったよ」という一日の活動を報告する気持ちが、「おかえり」には、「今日もよくがんばったね」という子どもの一日のがんばりを認めてあげる気持ちが込められています。

このように、すべての「あいさつ」には、「ありがとう」や「ごめんなさい」と同じように、相手を思いやる気持ちがあらわれています。

本校には、まだまだ、自分から「あいさつ」をするのが苦手な子どもたちがいます。ぜひご家庭でも、ご家族の間で、「おはよう」、「ってきます」、「いってらっしゃい」、「ただいま」、「おかえり」、「おやすみなさい」等のあいさつが、子どもたちの方から積極的に行えるように声をかけてください。

そして、ご家庭と学校が両輪となって、このような小さな言葉のやりとりから、子どもたちのやさしい気持ちを育てていくように願っています。



1年生も少しずつ授業に慣れてきました

「こどもの読書週間」について

4月23日は子ども読書の日でした。子どもの読書活動についての関心と理解を深め、積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、法律で「子ども読書の日」と定められました。

また、4月23日から5月12日までは、「こどもの読書週間」でした。本校では、読書週間にかかわらず、毎週火曜日の朝は斉読書の日として、たくさんの子供たちが読書を楽しんでいます。また、毎月2回のペースで「図書ボランティア」の方々が来校され、図書室の整理や飾り付け、本の紹介文を書いていただいています。

本校では、これからも読書活動を推進していきますので、ぜひご家庭でも、子どもと一緒に本を読んであげてください。そして、肩の力を抜いて、好きな本を気軽に読んで楽しむことを教えてあげてください。



「なんじゃもんじゃ」の木は、今年も咲きました！

今年も、体育館前の花壇に、プロペラ型の真っ白い花が見事に咲きました。しかし、あいにく10連休中で子どもたちは見ることはできませんでした。開花時期は4/20～5/10頃で、もうすでに大半は散っています。

その名前の由来は、明治時代、東京の青山練兵場（今の明治神宮外苑）の道路沿いに、このなんじゃもんじゃの木があり、名前がわからなかったため「何の木じゃ？」とか呼ばれているうちに、いつのまにか「なんじゃもんじゃ？」という変わった名前になってしまったということです。

来年は、ぜひ子どもたちや保護者の皆様に、大きな感動とともに見ていただければと思います。（ホームページではカラーで掲載しています）

